

准教授・戸田 知得

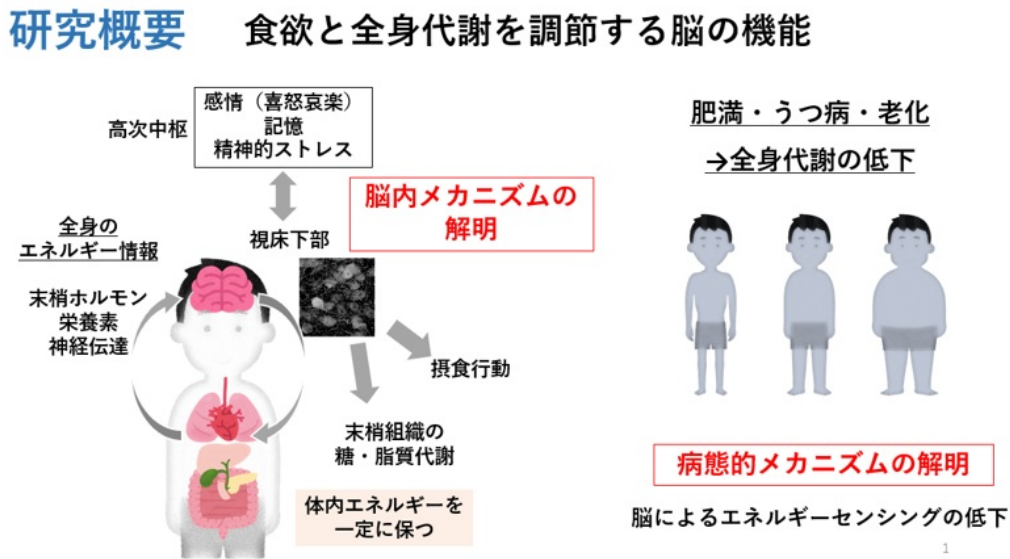
大学院生命科学研究所 (基礎系) 代謝・循環医学分野 中枢性代謝制御学講座

▶ 研究内容

【背景・目的】

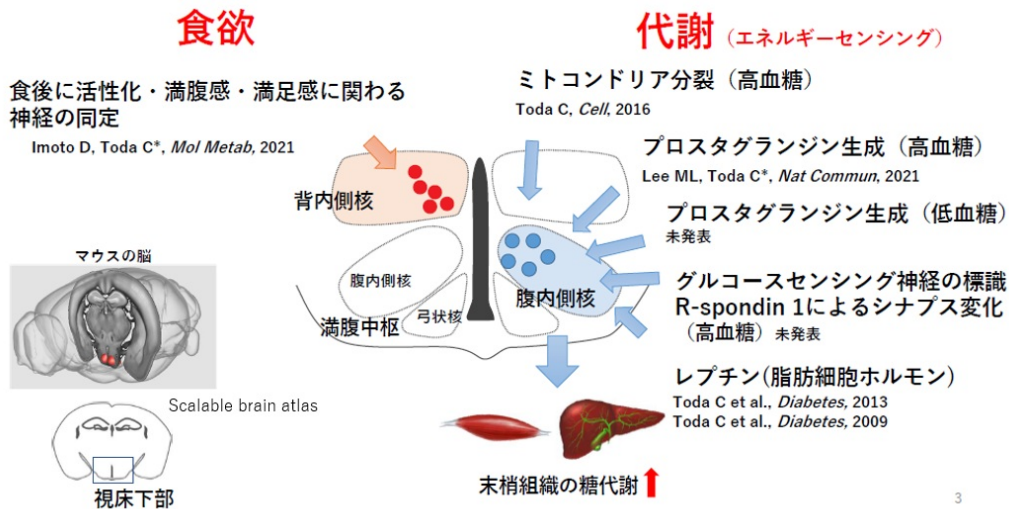
本研究は、高次中枢と視床下部が連動し、末梢組織の糖・脂質代謝等を変動させる脳内メカニズムの解明と、肥満・うつ病・老化が全身代謝を低下させる脳内メカニズムの解明を目的とする。さらに、これらの機構が高次中枢と連動して、感情や記憶に影響を及ぼす機序についても研究を行う。

【研究概要】



グルコースセンシングにおけるプロスタグランジン類の重要性を初めて明らかにした

研究概要 視床下部の研究



食欲を抑える神経細胞の一種を視床下部背内側核で見

▶ アピールポイント

脳内のメカニズムと末梢組織の機能とをつなぎ合わせた先駆的な研究であり、病態メカニズムと組み合わせることで新しい治療法の開発にもつながる。

▶ 参考資料

- ・ Toda C, Cell, 2016
- ・ Imoto D, Toda C*, Mol Metab, 2021
- ・ Lee ML, Toda C*, Nat Commun, 2021

▶ キーワード

食欲 代謝 視床下部 グルコースセンシング プロスタグランジン RNA seq オプトジェネティクス appetite metabolism
視床下部 Glucose Sensing prostaglandin optogenetics 医歯薬学領域 内科系臨床医学 代謝学

《ご連絡先》 コーディネータ 木戸 拓実 TEL 096-342-3209 FAX:096-342-3209 mail:t-kido@jimu.kumamoto-u.ac.jp